



**UNITED NATIONS  
UNIVERSITY**

国際連合大学 広報部  
〒150-8925  
東京渋谷区神宮前5 53 70

Tel.: 03-3499-2811  
Fax: 03-3499-2828  
E-mail: [media@unu.edu](mailto:media@unu.edu)  
Website: <http://www.unu.edu/>

2005年6月16日  
MR/J19/05

メディア用原稿  
非公式記録

## 国連大学とユネスコ、名古屋で国際会議共催 「グローバル化と持続可能な開発のための教育」

「国連持続可能な開発のための教育の10年」（2005年から2014年）が今年スタートします。国連の唱える持続可能な開発のための教育とは、世界の全ての人々が、経済成長、社会開発および環境保護を達成するための能力を向上できるような質の高い教育を受ける機会、また、持続可能な未来や前向きな社会への変化のために要求される価値感、行動およびライフスタイルを学ぶ機会を得ることが出来るようにすることです。

グローバル化は、人々やもの、資本、情報、アイデア等の国境を越えた動きを増大させ、世界の国々や機関の間の相互依存を深めています。この相互関係は新たな機会と同時に挑戦を私たちにもたらしています。6月28日、29日に国連大学とユネスコは名古屋大学において国際会議「地球と未来を支える教育 グローバリゼーションと持続可能な開発のための教育」を共同で開催します。本会議は、グローバル化と持続可能な開発のための教育との関係について、高等教育が果たすべき役割、いかに将来の生活を犠牲にすることなく現在の生活の質を高められるか、という課題を含めて議論します。

6月28日（火）は会議に先立ち、午前9時半より、国連「持続可能な開発のための教育の10年」アジア太平洋地域開始式典を行います。公開シンポジウムは午前10時45分に開会し、午前11時半からは松浦晃一郎ユネスコ事務局長を議長とした基調講演があります。発表者は毛利衛 日本科学未来館館長・宇宙飛行士、リディア・アーサー・プリト元モンビーク高等教育・科学技術大臣、およびエミル・サリム インドネシア大学教授・国連持続可能な開発のための高級諮問委員会委員を予定しています。午後3時から、ハンス・ファン・ヒンケル国連大学学長を議長としたパネルディスカッションを行います。

29日（水）は、著名な専門家による3つの分科会、「E-ラーニングと持続可能な開発」、「地域のイニシアティブ」、そして「高等教育の役割」を行います。

なお、28日の全プログラムには日英同時通訳がつきませんが、29日の分科会は英語のみです。本会議は両日一般公開されますが、参加希望者は6月22日までに事前登録が必要です。詳細は、ウェブサイトをご覧ください。<http://www.unu.edu/globalization/esd/>

取材のお問合せは、国連大学広報部・小林まで。Tel: 03-5467-1217; e-mail: [media@unu.edu](mailto:media@unu.edu)

MEDIA ADVISORY



国際連合大学は、人間の安全保障や開発といったグローバルな課題に関する知識の普及と人材の育成を目的として、本部（東京）を拠点に世界各地に研究のネットワークを持つ国連総会傘下の独立機関です。1975年に開設され、今年30周年を迎えました。